

7. その他

- (1) 開放科目は CAP 制度の対象外とする。
- (2) 当該科目の試験に合格した場合、大学院進学後、当該科目の再履修は認めない。
- (3) 開放科目は学部の卒業要件には含めないが、英語で開講される科目に限り、農学部が実施する「国際農学プログラム(IAP)」の修了要件として含めることができる（2019年度以降入学者のみ）。詳細は国際農学プログラムの履修ガイドを参照すること。

農学専攻

科目区分	授業科目	単位数	
共通基礎科目	生物生産科学概論Ⅰ	1	
	生物生産科学概論Ⅱ	1	
	応用生命化学概論Ⅰ	1	
	応用生命化学概論Ⅱ	1	
	食農情報工学概論Ⅰ	1	
	食農情報工学概論Ⅱ	1	
	農と工の科学概論	1	
	Advanced lecture of Green, Food, and Life science	1	
共通演習科目	フィールド・ラボ安全管理と研究倫理Ⅰ	1	
	知財の管理と運用	1	
	国内外特別演習	1	
専門科目	生物生産科学コース	生産環境科学Ⅰ	1
		生産環境科学Ⅱ	1
		植物生産科学Ⅰ	1
		植物生産科学Ⅱ	1
		動物生産科学Ⅰ	1
		動物生産科学Ⅱ	1
		生物生産科学特論Ⅰ	1
		生物生産科学特論Ⅱ	1
	生物生産科学特論Ⅲ	1	
	応用生命化学コース	生体分子化学Ⅱ	2
		生理生化学Ⅱ	2
		健康長寿科学Ⅱ	2
	自然環境資源コース	自然環境資源学特論Ⅴ	2
		自然環境資源学特論Ⅵ	2
		自然環境資源学特論Ⅶ	2
		自然環境資源学特論Ⅷ	2
	食農情報工学コース	開放科目なし	
	地球社会学コース	共生人間学Ⅰ	2
		共生人間学Ⅱ	2
		環境社会関係学Ⅰ	2
		環境社会関係学Ⅱ	2
		食料環境経済学Ⅰ	2
		食料環境経済学Ⅱ	2
		食料環境経済学Ⅲ	2
		地球社会学特論Ⅰ	2
	国際イノベーション農学コース	開放科目なし	

※修得上限単位…4単位

BASE

科目区分	授業科目	単位数
起業科目	アントレプレナー特論Ⅰ	1
	アントレプレナー特論Ⅱ	1
	アントレプレナー特論Ⅲ	1
専門交流科目	アドバンストⅠ	1
	アドバンストⅡ	1
	アドバンストⅢ	1
専門基礎科目	物質機能設計特論Ⅰ	1
	物質機能設計特論Ⅲ	1
	物質機能応用特論Ⅰ	1
	物質機能応用特論Ⅲ	1
	物質機能分析特論Ⅰ	1
	物質機能分析特論Ⅲ	1
	生体医用フォトンクス特論Ⅰ	1
	生体医用フォトンクス特論Ⅲ	1
	生体モデル知覚システム特論Ⅰ	1
	生体モデル知覚システム特論Ⅲ	1
	環境機械システム特論Ⅰ	1
	環境機械システム特論Ⅲ	1
	生体・環境応用システム特論Ⅰ	1
	生体・環境応用システム特論Ⅲ	1
	資源生物創製科学特論Ⅰ	1
	資源生物創製科学特論Ⅲ	1
	生体医用計測機器特論Ⅰ	1
	専門応用科目	物質機能設計特論Ⅱ
物質機能設計特論Ⅳ		1
物質機能応用特論Ⅱ		1
物質機能応用特論Ⅳ		1
物質機能分析特論Ⅱ		1
物質機能分析特論Ⅳ		1
生体医用フォトンクス特論Ⅱ		1
生体医用フォトンクス特論Ⅳ		1
生体モデル知覚システム特論Ⅱ		1
生体モデル知覚システム特論Ⅳ		1
環境機械システム特論Ⅱ		1
環境機械システム特論Ⅳ		1
生体・環境応用システム特論Ⅱ		1
生体・環境応用システム特論Ⅳ		1
資源生物創製科学特論Ⅱ		1
資源生物創製科学特論Ⅳ		1
生体医用計測機器特論Ⅱ		1

※修得上限単位…4単位

食工ネ専攻

科目区分	授業科目	単位数	
基礎専門科目	物質エネルギーシステム特論Ⅰ	1	
	物質エネルギーシステム特論Ⅱ	1	
	物質エネルギー設計特論Ⅰ	1	
	物質エネルギー設計特論Ⅱ	1	
	エネルギーシステム解析特論Ⅰ	1	
	エネルギーシステム解析特論Ⅱ	1	
	生物情報計測システム特論Ⅰ	1	
	生物情報計測システム特論Ⅱ	1	
	生態系型環境システム特論Ⅰ	1	
	生態系型環境システム特論Ⅱ	1	
	生物応用制御科学特論Ⅰ	1	
	生物応用制御科学特論Ⅱ	1	
	食料安全科学特論Ⅰ	1	
	食料安全科学特論Ⅱ	1	
	物質機能解析特論Ⅰ	1	
	物質機能解析特論Ⅱ	1	
	基盤科目 〔P〕	国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅰ	1
		国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅱ	1
国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅲ		1	
国際文化比較論及び日本語表現特論Ⅳ		1	

※修得上限単位…8単位

VD専攻

科目区分	授業科目	単位数
共通基盤科目	研究倫理(東京農工大学)	1
獣医学学際科目	学際領域特別講義 (東京農工大学)	1
	学際領域特別講義(岩手大学)	1
	国際感染症防疫学	1
	先進動物医療学	1

※修得上限単位…5単位